

プログラム

10:00～10:05 開会の辞 学術集会実行委員長 熊谷和久

10:05～10:50 基調パネルディスカッション
くまがい眼科 熊谷和久
あおぞら診療所 前田浩利
トータルライフクリニック本郷内科 長屋直樹

「21世紀医療へのパラダイムシフト」

10:50～12:00 セッションⅠ 〈トータルライフ医療による「四つの癒し」〉
座長 重症心身障害児施設「中川の郷」 小児神経科 許斐博史

- ①対話診療によって高血圧が著明に改善した透析患者の一症例 うめした内科 梅下滋人
- ②TL人間学に基づく不登校の受けとめと子どもへの関わりについて
佐久市立国保浅間総合病院 小児科 山崎敏生
- ③家族関係に対する心理的サポートの重要性を示唆する慢性関節リウマチの一症例
国立精神・神経センター国府台病院 内科 三島修一
- ④末期患者の癒しに向けて何より求められる医療者の「因」の変革 上尾甞生病院 井口清吾
- ⑤対話診療が有効だったと思われる更年期障害の一症例
東京医科歯科大学大学院 全人診断治療学講座心療ターミナル医学分野 麻生佳津子

12:00～12:50 セッションⅡ 〈因縁果報ウイズダムによる解決と創造〉
座長 山田記念病院 外科 村田 透

- ①TL人間学に基づく「医療の質改善」の試み（第2報）——因縁果報改善会議の実践
トータルライフクリニック本郷内科 大脇千代美
- ②「因縁果報ウイズダム」に基づく病棟改善に向けて 城南病院 看護部 上原愛子
- ③一人ひとりの医療者がのびのびと育まれるチームを目指して 鹿児島大学附属病院 内科 古賀哲也

12:50～14:00 昼 食

14:00～15:30 特別講演：「がん緩和ケア——日本での取り組みの過去、現在、未来」
座長 あおぞら診療所 前田浩利

埼玉県健康づくり事業団総合健診監 武田文和
(元埼玉県立がんセンター総長)

15:30～15:45 休 憩

15:45～16:55 セッションⅢ 〈実践に取り組んで〉 座長 トータルライフクリニック本郷内科 岡 登美子

- ①TL人間学に基づく精神科医療を模索して たまきクリニック 玉置 元
- ②自らが変わることによる看護部づくりをめざして 秋田労災病院 看護部 西舘トキ
- ③医療者自身の「私が変わります」による癒しの医療の実践 はりきゅう温故堂治療院 沢田 寛

16:55～17:00 閉会の辞 学術集会実行委員長 熊谷和久
